

## 全国月間火山概況（平成 26 年 1 月）

桜島では、爆発的噴火を含む活発な噴火活動が継続しました。火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）が継続しており、昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

西之島では、海上保安庁等の観測によると活発な噴火活動が続きました。火口周辺警報（火口周辺危険）が継続しており、今後も噴火が続くおそれがあるため、西之島付近では警戒してください。

阿蘇山では、中岳第一火口で、ごく小規模な噴火が時々発生しました。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続しており、中岳第一火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒して下さい。

霧島山（新燃岳）では、火山活動は落ち着いた状態が続いていますが、火口内に溜まった溶岩は依然高温状態にあります。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続しており、火口から概ね 1 km の範囲では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

諏訪之瀬島では、爆発的噴火が 23 回発生する等、火山活動は活発な状態で経過しました。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続しており、火口から概ね 1 km の範囲では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

十和田では、27 日昼前から夜にかけて地震活動が活発化しました。28 日以降、地震回数は減少し、2 月以降は概ね静穏に経過しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、直ちに噴火する兆候は認められません。

伊豆大島では、東部を主な震源とする火山性地震が 12 月下旬（期間外）から 1 月中旬にかけて増加しましたが、その他の観測では、活動状態の変化を示すデータはみられません。火山活動は概ね静穏に経過しており、直ちに噴火する兆候は認められません。

2 月 10 日現在の各火山の火山現象に関する警報及び予報の発表状況は表 1 のとおりです。

**表 1 2 月 10 日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況**

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	桜島
	レベル 2（火口周辺規制）	三宅島、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	西之島※、硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福岡ノ場※
噴火予報	レベル 1（平常）	雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、草津白根山、浅間山、新潟焼山、焼岳、御嶽山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、九重山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島、口永良部島、
	平常	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、アトサヌプリ、雄阿寒岳、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、倶多楽、羊蹄山、ニセコ、恵山、渡島大島、恐山、岩木山、八甲田山、十和田、八幡平、鳥海山、栗駒山、鳴子、肘折、蔵王山、沼沢、燧ヶ岳、高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山、乗鞍岳、白山、利島、新島、神津島、御蔵島、八丈島、青ヶ島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、鶴見岳・伽藍岳、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田崩山、折尾焼山、折尾阿登佐岳、ペルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

### 【各火山の活動状況及び警報・予報事項】

全国の主な火山の活動状況及び予報警報事項は以下のとおりです。その他の火山については、火山活動に特段の変化はなく、警報・予報事項に変更はありません。

#### 十和田[噴火予報（平常）]

27日10時過ぎから22時にかけて、十和田湖の中湖付近、深さ4～7kmを震源とする地震が増加し、地震計で観測される地震回数は、17時から19時にかけては1時間あたり100回以上と非常に多い状況となりました。気象庁が震度情報の発表に使用する震度計で、震度1以上を観測する地震はありませんでしたが、地元への聞き取り調査によると、27日昼頃から夜にかけて複数回の体に感じる揺れ（震度3～1相当）があったとのこと。27日夜以降地震は徐々に減少し、2月以降（期間外）は概ね静穏に経過しています。

低周波地震、火山性微動は観測されていません。

国土地理院の広域的な地殻変動観測では、十和田付近の地殻変動に変化は認められていません。

以上のことから、火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

#### 伊豆大島[噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

2013年12月21日頃から伊豆大島の東部を主な震源とする火山性地震が一時的に増加しました。1月2日から4日にかけては、1日あたり30回前後とやや多い状態で経過しましたが、5日以降は次第に減少しました。この間、12月30日、1月2日及び3日には、震度2～1を観測する地震がそれぞれ1回発生しました。これらの地震はいずれも伊豆大島の東部を震源とするものでした。

GPSによる観測では、地下深部へのマグマの供給によると考えられる島全体の長期的な膨張傾向が続いていますが、2011年頃から鈍化してきています。その他の観測データには、活動状態の変化を示すデータはみられないことから、直ちに噴火する兆候は認められません。

#### 三宅島[火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

火山ガス放出量は、長期的に減少傾向にあり、2013年2月以降はやや少量となっています。三宅村によると、山麓ではまれにやや高濃度の二酸化硫黄が観測されています。

火山性地震は概ね少ない状態で経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

GPS 連続観測によると、2000 年以降、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなり、2013 年頃から停滞しています。島の南北を挟む長距離の基線で 2006 年頃から伸びの傾向がみられるなど、山体深部の膨張を示す地殻変動が継続しています。

火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、山頂火口周辺（雄山環状線内側）では噴火に警戒してください。また、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるると予想される地域では火山ガスに警戒してください。

### **西之島[火口周辺警報(火口周辺危険)及び火山現象に関する海上警報]**

海上保安庁等の観測によると、新たに形成された陸地の溶岩流が拡大するなど、活発な噴火活動が継続しました。

29 日に海上自衛隊の協力により実施した上空からの観測では、新たに形成された陸地の北側の火口内部で赤熱を確認しました。そこからは、約 1 分間隔で間欠的に薄灰白色の噴煙が約 800m の高さまで噴出し、噴石が数十 m 直上に飛散していました。また、南側の火口からは、連続的に青白色の噴煙が約 100 m の高さまで噴出していました。

今後も噴火が続くおそれがありますので、西之島付近では噴火に警戒して下さい。また、周辺海域では浮遊物に注意してください。

### **硫黄島[火口周辺警報(火口周辺危険)及び火山現象に関する海上警報]**

島西部の旧噴火口（通称：ミリオンダラーホール）では、2012 年 2 月上旬から水蒸気爆発が度々発生していますが、今期間、噴火の発生はありませんでした。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されませんでした。

28 日から 31 日に海上自衛隊の協力により実施した現地調査では、阿蘇台陥没孔（2004 年 6 月に水蒸気爆発発生など）で従来溜まっていた水がなくなり、乾いた状態でした。その他、島内の噴気、地熱域等に特段の変化は認められませんでした。

国土地理院の地殻変動観測によると、2013 年 9 月頃からほぼ停滞していましたが、11 月頃から沈降に転じています。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火が発生した地点（旧噴火口等）及びその周辺では噴火に警戒してください。

### **福德岡ノ場[噴火警報(周辺海域)及び火山現象に関する海上警報]**

13 日に第三管区海上保安本部が実施した上空からの観測によると、福德岡ノ場付近に変色水は確認されませんでした。29 日に海上自衛隊の協力により実施した上空からの観測では、福德岡ノ場付近に変色水が確認されました。

福德岡ノ場では長期にわたりしばしば火山活動によるとみられる変色水や浮遊物が確認されており、2010 年 2 月 3 日には小規模な海底噴火が発生しています。今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に警戒してください。

### **阿蘇山[火口周辺警報(噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)]**

13 日、27 日、29 日及び 31 日に、中岳第一火口でごく小規模な噴火が発生し、灰白色の噴煙が最大で火口縁上 600m まで上がりました。阿蘇山で噴火が発生したのは 2011 年 6 月 9 日以来です。13 日及び 14 日に実施した現地調査及び聞き取り調査では、中岳第一火口から南東約 7 km の高森町にかけての範囲で降灰が確認されました。

火山性地震は 21 日頃から増加しましたが、27 日以降徐々に減少しました。孤立型微動は 19 日頃から一時的に増加しましたが、28 日以降少ない状態で経過しています。火山性微動の振幅は、12 日に一時的大きくなりましたが、1 月 2 日以降は小さい状態が続いています。

中岳第一火口の現地調査では、湯だまりの量は 1 割以下で、二酸化硫黄の放出量は 1 日あたり 1,200 ～ 1,500 トンと、前回（12 月 700 ～ 1,100 トン）と同様やや多い状態が続きました。

中岳第一火口から概ね1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒して下さい。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意して下さい。

### **霧島山（新燃岳）[火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]**

新燃岳では、今期間、噴火は発生しませんでした（最後の爆発的噴火は2011年3月1日、噴火は2011年9月7日）。

火山性地震は少ない状態で経過し、地殻変動観測の状況などに特段の変化はありませんでした。

新燃岳の北西数 km の地下深くのマグマだまりへの深部からのマグマの供給は停止した状態が続いています。

新燃岳の火山活動は落ち着いた状態が続いています。しかし、火口内に溜まった溶岩は依然高温状態にあり、火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性は残っています。

新燃岳火口から概ね1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒して下さい。噴火時には、風下側で火山灰だけではなく小さな噴石（火山れき）が風に流されて降るおそれがあるため注意して下さい。降雨時には、泥石流や土石流に注意して下さい。

### **桜島[火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]**

昭和火口では、爆発的噴火を含む活発な噴火活動が継続しました。噴火の回数は15回で、そのうち爆発的噴火は14回でした。22日10時16分の爆発的噴火では、ごく小規模な火砕流が発生し、昭和火口の南東側へ約500m流下しました。昭和火口で火砕流が発生したのは2013年10月20日以来です。鹿児島市消防局中央消防署桜島西分遣隊によると、この噴火に伴い、桜島島内の鹿児島市有村町付近（昭和火口から南側約3km）で、最大約1cmの小さな噴石（火山れき）が確認されました。また、22日14時37分の爆発的噴火では、鹿児島市消防局中央消防署桜島東分遣隊によると、鹿児島市有村町の有村溶岩展望所付近（昭和火口から南側約3km）で、最大約3cmの小さな噴石（火山れき）が確認されました。今期間、大きな噴石が4合目（昭和火口から800～1,300m）まで達する爆発的噴火が、7回発生しました。

南岳山頂火口では、19日にごく小規模な噴火が発生しました。

火山性地震の月回数は少ない状態で経過し、噴火に伴い火山性微動が発生しました。

6日、9日及び17日に実施した現地調査では、二酸化硫黄の放出量は1日あたり800～1,900トンとやや多い状態でした。

GPS連続観測では2013年2月頃から桜島島内の膨張の傾向が見られていましたが、7月ごろから停滞またはわずかな縮みの傾向が見られます。鹿児島（錦江）湾を挟む一部の基線では、長期的な伸びの傾向が続いていましたが、6月頃から停滞気味です。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒して下さい。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意して下さい。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意して下さい。また、降雨時には土石流に注意して下さい。

### **諏訪之瀬島[火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]**

御岳火口では、爆発的噴火が23回発生したほか、噴火活動は活発な状態で経過しました。遠望カメラでは火口付近に飛散する噴石を時々確認しました。また、夜間には高感度カメラで火映が確認されました。

十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、1日から3日にかけて集落（御岳の南南西約4 km）で爆発音や鳴動が確認され、また、1日、6日及び23日には降灰が確認されました。

御岳火口では、長期にわたり噴火を繰り返しており、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒して下さい。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意して下さい。

（火山の順は活火山総覧（第4版）による）

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ（平成26年2月10日現在）

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサスプリ	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）
	大雪山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	有珠山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	恵山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
東北地方	岩木山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	草津白根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替
	浅間山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	焼岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	白山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	富士山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	神津島	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	三宅島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	八丈島	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	青ヶ島	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	西之島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒）
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	九重山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替
	薩摩硫黄島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

注) 警報及び予報の発表履歴欄には、平成19年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

## (2) その他の活火山

以下の活火山（\*印を除く）では平成19年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、\*印の活火山では、活火山として選定された平成23年6月7日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山